

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市沼垂西3丁目
電話(243)0141
18年10月29日

全婦協第32回定期総会

10月13、14日(土、日)、東京・砂防会館に於いて全婦協総会が開催され、全国から324人が集まりました。新潟県から8名、新潟民商からは和合部長(タイル業)、阿部副部长(機械修理業)が参加しました。新潟県で力を合わせ拡大累計56人、新潟民商は14人の仲間を増やしました。

第一日【全体会】

新潟県代表として、和合部長が発言しました。

『若い世代に働きかける』活動報告

「新潟民商には20代から40代の婦人部員が100人以上います。『やってみたい』と教えてカード』を持って訪問し、要求の聞き取りをしたところ、「交流を持ちたい」「子育てのこと」「子供と参加できる行事に参加したい」いろいろ話してくれました。

初めはランチ会を開催したりしましたが、【家族で参加できる企画】がいいのではと、青年部と協力して企画していきました。誰でも参加できる企画にしたい、多くの人に民商の事を知ってもらいたいという実行委員の思いがあります。

最初の企画は『ハーバリウム講座』44名が思い思いの作品を作り、有意義な時間を過ごしました。「休みは家族が優先になるので一緒に参加でき、家族サービスができるので嬉しい」「初めて奥さんから参加したいと言われた」「前からやってみたかった」「今度はフラワーアレンジメントもやってほしい」興味がある行事には積極的に参加してくれることがわかり、企画して本当によかった。

『BBQ』38名が楽しく交流しました。子供達にはパン作りが好評でした。「子供同士が仲良くなれて良かった」「支部でも計画したい」

日程

- ・11月8日(木) 大腸がん検診本部回収日
- ・11月18日(日) 県婦協婦人部学校
- ・11月18日(日) 全青協第43回定期総会

※今週の商工新聞の配達は10月27日(土)までお願いします



今回は『ピザ作り講座』この間、参加して良かったと思われるような企画を計画して、参加者同士の繋がりのために足を踏み出せるためのきっかけが出来ればとの思いで開催してきました。

楽しい事や役に立つ事で集まって、そこから婦人部を支えてくれる若い人を育てたいと考えています

第二日【分散会・全体会】

阿部副部长が初めて参加しました。

感想 「沖縄代表は『オール沖縄』翁長前知事の遺志を受け継ぐ玉城デニーさんが大差をつけて圧勝した事。県民の民意を大切に「辺野古に絶対基地をつくらせない」と奮闘。

北海道代表は地震による停電で、とても不自由な生活が続いた事。

東京代表は築地ブランドを残す署名活動や豊洲問題。オスプレイが住民を怯えさせている事。

他にも憲法カフェ、記帳カフェなど大変勉強になりました。

分散会では、婦人部費の事、拡大のやり方、婦人部活動(ウインナー作り・子供就学援助など)、56条廃止・増税反対署名の継続、消費税学習会の開催。他の婦人部の活発な意見が聞けて良かったです

県業者青年交流会

10月20、21日(土・日)に三条にある三観荘で全国交流会報告会並びに懇親会が開かれました。

20日の懇親会では12人が参加し近況を話し合ったり、初参加の人もいましたので自己紹介も行い、酒を交わしつつ互いの仕事についてなど多岐に渡り話し合いをしました。参加された方の職業も様々であり、その職業ならではの話を聞くこともできました。

高田さんからは、初めは自分が議長になるとは思ってもしなかったことで困惑していたとのこと。

1年間議長としてやれたのも小林さんのささえあつてのことですとお話をされていました。

21日は第15回全国業者青年交流会報告会と、講師として全青協の高田誠司さん(岐阜県連)の議長になられた時や今までしてきた青年拡大活動の話なども聞かせて頂き、おおいに学ぶことができました。

第15回全国業者青年交流会報告会では、いろんなテーマで話し合い、各々の相談を皆でアイデアを交換するというディスカッション形式で役立つ話が多くあつたとのこと。

特に人気があつたのは、人材の確保と育成のテーマでした。相談のなかには「ハローワークに求人を出すだけでは中々人が集まらない、どうすればいいのか。」という話があり、「外食や飲みに行った先に声をかけて勧誘している。」など実践していることが挙げられました。



分散会の中で印象に残った話が、相手への宣伝で効果的な物として名刺を工夫するというのがありました。名刺は必ず相手が見るもので、工夫次第で大きな宣伝効果が得られるとの事です。

閉会の挨拶で、高田さんは5年間全青協で活動し、最期の1年で議長という大役をやらせていただき、それもあと1か月ほどで終えることになりましたが残りもやりぬきますと挨拶を終えました。多くの事を学ぶことができた交流会となりました。

労働保険の加入は民商の事務組合へ

新潟駅周辺の飲食店を中心に、労働保険(労災・雇用保険)への加入を勧める営業が増えています。業者の中には「労働局からの指導で廻っています。加入をしない場合は通報します」などと言う人もいるそうです。労災への加入がまだお済でない方は民商の労働保険事務組合で加入が出来ますのでご相談ください。まわりの業者さんにも是非お声掛け下さい!

※労災保険とは

労働者が業務上の事由または通勤によって、負傷したり病気に見舞われたり死亡された場合に、労働者や遺族の方に必要な給付を行います。傷病が治癒するまでの治療費・入院費等が無料になる療養給付や、休業し賃金を受け取れない日の4日目から支給される休業給付があります。

保険料は全額事業主負担となります。

事業主・家族従業者も労災に加入できる特別加入制度・1人親方があります。

※雇用保険とは

加入した従業員が失業した際に、求職活動を行う求職者に給付を行う制度です(失業保険)。求職者給付は、被保険者であった期間・年齢などによってことなり、日額給付の90日から360日分が支払われます。その他、各種の給付金・助成金があります。保険料は事業主負担と従業員負担があります。

第4回駅前夜オリ出店者感想

駅前夜オリ出店者からの感想です。

フレグランス (初出店)

初参加でしたが皆さんが大変よろこんでくれてとても楽しかったです。とても良いイベントでした。ありがとうございました。

ダイニングjiojio (初出店)

いつもと違う年齢層の方々に来店頂き、今後もし利用頂けたら良いと思いました。幅広い年齢層の方に知って頂くために次回も是非参加したいです。

蓬菜

今年はドリンクを1人2杯にしました。皆さんとても喜んで頂けてとても良かったです。